

症例9：右前頭葉の3cmの腫瘍が心臓疾患の全身の検査で偶然に見つかりました。右運動野が強く圧迫され左片麻痺が生じる可能性があり、開頭腫瘍摘出術を行いました。運動機能モニタリングを行い、慎重に腫瘍を全摘出しました。術後経過良好で自宅退院されました。病理診断は髄膜腫でした。このように運動野直上の腫瘍に対する手術は、術前の詳細な検討と手術中の繊細な手技が必要です。

